

羅針盤

NO.046

令和2年4月30日(木)

<「未来」は「今」の自分が作るもの>

2年生の皆さん、保護者の皆様、お変わりなくお過ごしですか？

ホームページでお知らせしたとおり、登校開始日が5月11日に変わりました。少しでも早くスタートしたい、皆に会いたい、という気持ちが強いけれど、今が我慢の踏ん張りどころ、というのも確かです。



いつもならゴールデンウィークで、どこへ行こうかな、何をしようかな、と楽しい時期ですが、今年はステイホーム週間。はっきり言って、つまらない。そろそろ家にいるのも飽きてきましたよね。テレビを点けても特別編集や再放送ばかりになりました。そんな中、毎週末、TBSで「JIN-仁-」というドラマの再放送を見ている。ご存知の方も多いでしょうか、現代の一人の医師が幕末の江戸の町にタイムスリップしてしまうお話です。主人公の医師は、現代とは異なる医療環境の中で、人々の「命」を守るために悪戦苦闘します。また、主人公は過去に来てしまった自分が、未来の医療をその時代に持ち込むことに何度も悩みます。歴史を変えてしまうことになるのではないかと。それでも、目の前の「命」を救うことに最善を尽くす医師とその仲間となった人たち……。その必死な姿は、現在医療機関で新型コロナウイルスと戦ってくださっている方々と重なって見えてきます。また、「今」が「未来」を作るのだ、ということも強く感じます。テレビのニュースなどでも言われていますが、「今」、外出を控え、新型コロナウイルスを移さない、もらわない、ということをおこなうことができれば、「2週間後」の感染者が減らせるのです。でも『今』が『未来』を作るなら、こんなに長く授業も受けられなくて、受験のことだって気になるし、自分たちの将来は暗いんじゃないの？—そんな風に考える人もいるかもしれません。もちろん、学校で行う授業や活動での学びは大きいです。でも、今は「お互いの命を守ること」が大切。そして、「与えられなければできない」なんていうことはないとも考えます。いつもなら言われなければなかったこと（例えば勉強で言えば、教科書を声に出して読むとか、わからない言葉を調べてみるとか、単語を1日10個覚えてみようとか、計算ドリルを満点取れるまで繰り返しやってみようとか）を、自分からやってみる、自分なりの工夫をしてやってみる、挑戦してみる—「自分の意志」で何かをやってみましょう。勉強だけにとどまらず、家事でもよいと思います。自分の意志で動いたということ、そして、その取り組みの中での「気づき」は、将来必ず自分のためになります。

<課題の追加>

ホームページに「理科の課題①」、「理科の課題②」が示されています。確認してください。

<5月11日> …4月30日(木)時点において、5月11日(月)から学校再開の予定です。

時程や持ち物等については、原宿外苑中学校のホームページでご連絡します。以下の書類や宿題が提出日となっていますので、ご準備ください。

書 類……………緊急時生徒引き渡しカード、保健調査票、PTA行事参加役割分担希望調査票

美術科……………「薬物乱用防止ポスターのプラン作成」No2のプリント